

本書の読みかた

- この説明書は、バージョンアップを行うことにより追加・更新される内容についてのみ説明しています。基本的な操作方法などは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。
 - 機種によって内容が異なる場合には、下記のようなアイコンで区分しています。
- (例) **S300** : CN-S300D/WD
- 本書では、今まで一度もバージョンアップを行ったことのない方に対しても説明していますので、過去にバージョンアップを行った場合は、本書に記載されている新機能がすでに搭載されている場合があります。

■ **S300**、**Z500**、**ZU500**

- 過去にバージョンアップをしていない場合、地図の更新と新機能(P.5～9)の追加が行われます。
 - ・従来の「DSRC」という呼称が「ETC2.0」に改称されましたが、ナビゲーションの画面では「DSRC」と表記しています。
- 過去にバージョンアップをしている場合、地図の更新のみ行われます。→P.4のみ(機能の追加・変更・削除はありません。)

■ **AS300**、**LR700**、**LR800**、**LS710**、**LS810**、**R300**、**R330**、**R500**、**S310**、**ZU510**

- 地図の更新のみ行われます。→P.4のみ(機能の追加・変更・削除はありません。)
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

主な更新内容

<地図データベースを更新>

- 2022年度の索引情報を収録^{*1}
- 高速・有料道路情報は2022年4月開通分まで対応^{*2}
- 市町村合併の情報は2022年4月までのデータを収録

※1 2022年1月版のタウンページのデータに更新

2022年5月版のトヨタマップマスター住所索引データに更新

※2 2022年4月から運用開始されたETC専用料金所にも対応。ナビゲーションの「スマートIC自動利用探索」が「する」に設定されていると、スマートICに加えETC専用料金所も考慮し、ルートを探索します。

ご使用の前に

- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションについては「対応機種」(表紙)をご確認ください。
- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションは、1台のみです。
複数のナビゲーションをバージョンアップする場合には、台数分お買い求めください。
他のSDHCメモリーカードにデータをコピーしても使用できません。
- バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。
今までご使用されていた地図データ(地図SDHCメモリーカード)は使用できません。
フォーマットして、通常のSDHCメモリーカードとしてご使用いただけます。
- バージョンアップを行うと、オンルートスクロールとランドマークセレクト^{*}がお買い上げ時の設定(初期設定)に戻ります。
 - ・バージョンアップを行う前に、メモをとるなどしてください。
 - ・上記以外の設定や登録ポイント・迂回メモリー・目的地履歴などは保持されます。※ランドマーク走行中呼出ジャンル、選択中のランドマークが初期設定に戻ります。
- 車のバッテリーがあがるおそれがあるため、エンジンをかけた状態でバージョンアップを行ってください。また、アイドリングストップ搭載車の場合、バージョンアップ作業前にアイドリングストップ機能をOFFにしてください。

本製品には個人宅電話番号データが収録されておりません。

バージョンアップすると、個人宅電話番号検索機能が使用できなくなります。

- ハローページの発行終了に伴い、地図データベースの個人宅電話番号データの更新が終了されたため、個人宅電話番号検索の対応を終了いたしました。
- 個人宅電話番号で検索した場合は、検索結果が無いときと同様のメッセージが表示され市内局番の代表地点を表示します。